

1 事業概要

		課名	経営企画課	事業No.	384
事務事業名		会計	病院事業会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市立病院中期計画	
				飯田市立病院新改革プラン	
	法令・例規等				
事業目的		対象	飯田・下伊那（二次医療圏）の住民		
		意図	安全・安心で良質な医療の提供		

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	中核病院として、地域医療の確保と医療水準の向上を進め、安全・安心で良質な医療を提供するよう努めました。また地域全体で取組む地域包括ケアシステムへの当院の役割を果たすため「地域包括ケア病棟」の運営を開始しました。 1 診療体制の充実、医療安全の確保、がん診療、救急医療、産科医療の充実 2 患者中心の医療の実践 3 地域医療連携の推進、地域包括ケア病棟運営開始【新】 4 職員が誇りを持って働ける職場づくり 5 健全経営計画の策定 6 防災・災害対策の強化		医療費用（給与費、材料費など）				12,552,385	
			医療外費用（利息の支払いなど）				173,116	
			資本的支出（施設改修、医療機器の整備など）				2,823,983	
			その他の経費				23,835	
	活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
		外来患者数	人/日	940	919			
		入院患者数	人/年	113,747	112,767			
救急車受入件数		件/年	3,250	3,236				
分娩件数		件/年	1,242	1,306				
29年度 決算 (千円)	予算額	16,097,019	特定財源内訳及び補正事項					
	決算額	15,573,319	(国) 臨床研修医補助金、(県) がん診療連携拠点病院補助金ほか (地) 病院事業（充当率100%）、(そ) 病院事業会計一般財源 一般財源は一般会計からの負担金及び出資金 事業費に人件費含む 28→29 繰越額 633,920千円 29→30 繰越額 105,066千円					
	財源の 状況	国庫支出金	10,334					
		県支出金	28,262					
		地方債	1,188,500					
		その他	12,951,172					
一般財源	1,395,051							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	72	0	0	0	0	0	16,097,019	15,573,319	
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		当院が平成28年度に経常赤字となったことを踏まえ、29年度上半期に経営改善計画を策定し取組みを進めてきました。日々の医療の充実にも努めた結果、医業収益は28年度と比較して3.2億円の増収となりました。しかし、給与費の増加や高額な薬品等も増えたことから医業費用が5.5億円増加し、29年度決算は28年度の赤字を上回り3.8億円の経常赤字となりました。地域の中核病院として良質な医療を継続して実施するためにも経営の健全化が課題となっています。（金額は税抜き）							
上記の課題解決のための有効策		29年度に策定した経営改善計画に加え、新たに抜本的な健全化計画を策定する必要があります。病院経営は国の定める診療報酬制度によって大きく左右されますが、当院が地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院等として地域医療に果たす役割を堅持しつつ、医療の標準化・効率化、経費節減、収益拡大の具体的な目標を策定し、実行する必要があります。							
次年度に向けての取り組み		29年度末に病院経営改善コンサルタントを導入しました。全国の数多い病院の診療実績等のデータに基づく経営分析や診療分析を通じて、当院の経営改善案の検討を開始しており、30年度も継続して検討します。また、29年度に更新した放射線治療装置（リニアック）をはじめとした当院の優れた医療技術を背景に、患者さんの増加に努めていきます。							